

薬学科カリキュラムマップ(平成27～29年度入学生)

カリキュラム・ポリシー	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	ディプロマ・ポリシー
基礎教育 ヒューマニズム教育 薬学を学ぶ上での基礎学力の養成と医療人に相応しい倫理観と社会性、及びコミュニケーション能力の基本を身に付けます。	(必修科目) 数学1・2、物理学1・2 化学、化学演習 情報科学演習 身体運動科学 スポーツ・運動実習1 薬学入門 早期体験学習1 (選択科目) 情報科学 教養(選択科目) 文学の世界、歴史と社会、地球環境論、政治と社会、基礎心理学、法と社会、経済の世界、社会分析の基礎、人間と宗教、文化人類学、倫理と社会、コーチング論、スポーツ・運動実習2、数理論理学	(必修科目) 数理統計学 心理社会 (選択科目) 医工薬連環科学	(必修科目) コミュニケーション 医療と法	(必修科目) 生命医療倫理 制度経済		(選択科目) 医療政策論 医療倫理論	医療人として相応しい倫理観と社会性を有していること。
語学教育 国際化に対応できる語学力を養います。	(必修科目) 英語リスニング1・2 英語リーディング1・2 (選択必修科目) ドイツ語1・2 フランス語1・2 中国語1・2 ハングル1・2	(必修科目) 英語スピーキング1・2 英語ライティング1・2	(必修科目) 異文化言語演習1・2	(必修科目) 薬学英語 ※ 学術論文講読	※ 学術論文講読	※ 学術論文講読	国際化に対応できる基礎的な語学力を有していること。
薬学専門教育 「薬学教育モデル・コアカリキュラム」を基本とした、薬物に関する幅広い科学的知識を修得します。	(必修科目) 基礎有機化学 有機化学1 生物学 基礎細胞生物学 生化学1、生薬学 物理化学1、分析化学1	(必修科目) 有機化学2・3 有機スペクトル解析学 生化学2・3 微生物学、病原微生物学 基礎漢方薬学 薬用天然物化学1 物理化学2・3 分析化学2 生物無機化学、衛生薬学1	(必修科目) 有機化学4、合成化学 分子細胞生物学 免疫学、ゲノム医科学 病態生化学 薬用天然物化学2 放射化学、応用分析学 衛生薬学2・3・4 (選択科目) 応用放射化学	(必修科目) 医薬品化学1・2 (選択科目) 薬品合成化学 生物物理化学		(選択科目) 先端分子医科学1 先端分子医科学2 先端分子医科学3	薬の専門家として必要な幅広い科学的知識・技能・態度を有していること。
医療薬学教育 薬の専門家として患者や医療チームから信頼される薬剤師を養成します。また、薬剤師として必要な知識・技能及び態度を修得するために、病院と薬局において参加型実務実習を行い、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力及び生涯にわたる自己研鑽力と次世代を担う人材を育成する意欲と態度の必要性を体得します。さらに、地域における人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を養います。	(必修科目) 機能形態学1 人体の構造と病態1・2 早期体験学習2	(必修科目) 生物薬剤学1 機能形態学2 薬理学1 薬物治療学1・2	(必修科目) 生物薬剤学2 薬物動態解析学 物理薬剤学 製剤学 薬理学2・3 薬物治療学3・4 医薬品情報学 医療統計学	(必修科目) 臨床薬物動態学 薬理学4、医薬品安全性学 医療薬剤学、個別化医療 薬事関連法・制度 コミュニティファーマシー 医薬品情報演習 薬学基礎演習 臨床導入学習1・2 (選択科目) アドバンスト薬物治療学1 病態・薬物治療学演習 臨床感染症学、臨床栄養学 臨床化学、臨床生理学	(必修科目) 病院実務実習 薬局実務実習	(必修科目) 薬局方総論 医薬品情報評価学 薬学総合演習 (選択科目) 漢方医学概論 レギュラトリーサイエンス アドバンスト薬物治療学2 アドバンスト薬物治療学3 創薬薬理学 医療情報学	薬剤師として医療に関わるための基本的知識・技能・態度を有していること。 チーム医療や薬物療法に必要な専門的知識・技能・態度を有していること。 薬の専門家に必要なコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を有していること。 地域における必要な情報を適切に発信し、人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を有していること。 薬学・医療の進歩に対応するために自己研鑽し、次なる人材を育成する意欲と態度を有していること。
実習科目 講義で得た知識に基づいて、研究活動に必要な技能・態度を身に付けます。さらに、問題発見・解決能力を醸成するために、4年次から研究室に所属し卒業研究を行います。	(必修科目) 基礎薬学実習 基礎有機化学実習	(必修科目) 生物学実習 漢方・生薬学実習 物理・放射化学実習 分析化学実習	(必修科目) 有機化学実習 生物科学実習 衛生薬学実習 薬剤学実習 薬理学実習	特別演習・実習(必修科目)			薬学・医療の進歩と改善に役立てる研究を遂行する意欲と科学的根拠・研究に基づく問題発見・解決能力を有していること。

※ 卒業研究の一環として実施しています。

薬学科カリキュラムマップ(平成24年度～平成26年度入学生)

カリキュラムポリシー	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	ディプロマポリシー
基礎教育 ヒューマニズム教育 薬学を学ぶ上での基礎学力の養成と医療人に相応しい倫理観と社会性、及びコミュニケーション能力の基本を身に付けます。	(必修科目) 数学1・2、物理学入門1・2 医療総合人間学2(医療と健康) 医療総合人間学3(総合人間学・コミュニケーション学) 化学、化学演習 情報科学演習 健康科学演習1 早期体験学習1 (選択科目) 人間と文化1(人間と文学・芸術) 人間と文化2(人間と歴史) 人間と文化3(人間と宗教) 人間と文化4(文化人類学) 情報科学 健康科学演習2	(必修科目) 数理統計学 医療総合人間学4(生命倫理と法・人権とジェンダー) 医療総合人間学5(臨床心理学・医療社会学) (選択科目) 人間と文化5(人間と生命) 人間と文化6(人間と地球環境) 人間と文化7(人間と言語) 人間と文化8(人間と政治) 医工薬連携科学		(必修科目) 医療総合人間学6(医療倫理学) 医療総合人間学7(医療経済学、医療制度論)			医療人として相応しい倫理観と社会性を有していること。
語学教育 国際化に対応できる語学力を養います。	(必修科目) 英語1・2 (選択必修科目) ドイツ語1・2 フランス語1・2	(必修科目) 英語3・4	(必修科目) 異文化言語演習1・2	(必修科目) 薬学英語 (選択科目) 実践ビジネス英語	(自由選択科目) 実践ビジネス英語 ※ 学術論文講読	※ 学術論文講読	国際化に対応できる基礎的な語学力を有していること。
薬学専門教育 「薬学教育モデル・コアカリキュラム」を基本とした、薬物に関する幅広い科学的知識を修得します。	(必修科目) 医療総合人間学1(薬学・生命倫理の基礎) 基礎有機化学 有機化学1 生物学 基礎細胞生物学 生化学1、生薬学1 物理化学1、分析化学	(必修科目) 生物無機化学 有機化学2・3 有機スペクトル解析学 生化学2・3 微生物学、病原微生物学 生薬学2 薬用天然物化学1 物理化学2・3 機器分析学 放射化学 衛生薬学1・2	(必修科目) 有機化学4 薬品合成化学1 分子細胞生物学 免疫学、応用分子生物学 病態生化学 薬用天然物化学2 応用分析学 衛生薬学3・4 生物統計学演習 (選択科目) 応用放射化学 臨床化学	(必修科目) 医薬品化学1 (選択科目) 薬品合成化学2 生物物理化学 医薬品化学2			薬の専門家として必要な幅広い科学的知識・技能・態度を有していること。
医療薬学教育 薬の専門家として患者や医療チームから信頼される薬剤師を養成します。また、薬剤師として必要な知識・技能及び態度を修得するために、病院と薬局において参加型実務実習を行い、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力及び生涯にわたる自己研鑽力と次世代を担う人材を育成する意欲と態度の必要性を体得します。さらに、地域における人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を養います。	(必修科目) 機能形態学1 人体の構造と機能 早期体験学習2 病態生理学1	(必修科目) 機能形態学2 薬理学1 病態生理学2	(必修科目) 薬物動態学1・2 基礎薬理学 剤形設計学 薬理学2・3 医療治療学1・2 医療薬理学1	(必修科目) 薬理学4、医薬品安全性学 薬事関連法・制度 薬物動態学3 薬物治療学3・4 医療薬理学2 コミュニティファーマシー 薬学基礎演習 臨床導入学習1・2 医療情報学 臨床検査学、臨床栄養学 臨床感染症学 (選択科目) 医療情報学 臨床生理学 医用工学概論	(必修科目) 病院実務実習 薬局実務実習	(必修科目) 医薬品開発学 漢方医学概論 薬局方総論 臨床薬物動態学 医薬品情報評価学 臨床薬理学 病態・薬物治療学演習 薬学総合演習	薬剤師として医療に関わるための基本的知識・技能・態度を有していること。 チーム医療や薬物療法に必要な専門的知識・技能・態度を有していること。 薬の専門家に必要なコミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力を有していること。 地域における必要な情報を適切に把握し、人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献する能力を有していること。 薬学・医療の進歩に対応するために自己研鑽し、次なる人材を育成する意欲と態度を有していること。
実習科目 講義で得た知識に基づいて、研究活動に必要な技能・態度を身に付けます。さらに、問題発見・解決能力を醸成するために、5年次から研究室に所属し卒業研究を行います。	(必修科目) 基礎薬学実習 基礎有機化学実習 生物学実習	(必修科目) 生薬学実習 物理・放射化学実習 分析化学実習	(必修科目) 有機化学実習 生物科学実習 衛生薬学実習 薬理学実習	薬剤学実習	特別演習・実習(必修科目)		薬学・医療の進歩と改善に役立つ研究を遂行する意欲と科学的技能・研究に基づく問題発見・解決能力を有していること。

※ 卒業研究の一環として実施しています。